

## ユニバーサルデザイン

- 基本方針：主な市民活動スペースを1階に配置し、安全で使いやすい施設計画としている。
- 階段：一般利用する階段については、高齢者、障害者の方でも昇り降りしやすい安全な設計としている。
- 傾斜路：施設内は段差のない構成としている。
- トイレ：オストメイトや手摺等の設置はもちろん、子供連れの利用者にも使いやすい設備としている。また多目的トイレは分かりやすい箇所に2ヶ所設置している。
- カウンター類：車椅子利用者にも利用しやすい高さとしている。
- 廊下：主要な動線は有効幅を1500mm以上としている。
- サイン：誰もが視認しやすい分かりやすいサイン計画としている。

## 防災・安全、耐震

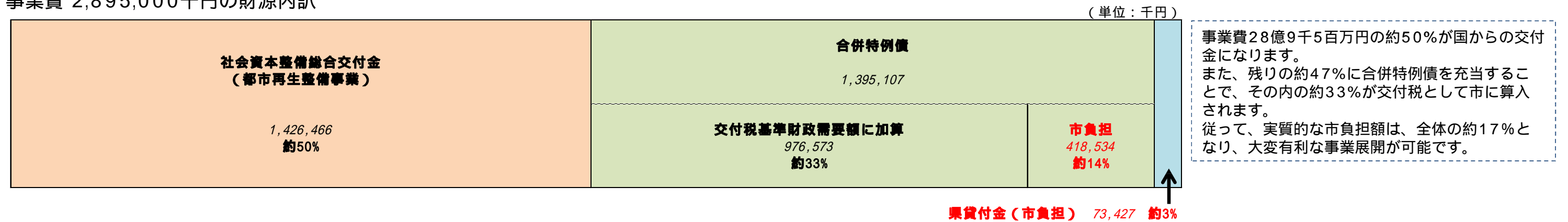
- 広い敷地を活用し、大部分を平屋建てで構成しており、万の際にも、容易に避難が可能となるよう随所に外部への出入口を設けている。
- 各部屋からも十分な避難路が確保できるよう多方向、かつできるだけ日常動線が避難動線としている。
- 災害が発生した場合、大きな収容能力を持ち、予備電源などの防災設備を備えており、避難場所としても有効に機能する。
- 各施設の規模・特徴に応じた構造形式を採用
  - ・ホール：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
  - ・公民館・こども施設：鉄骨造

## 省エネ対策

- 自然エネルギーの利用：
  - 中庭による自然通風・自然採光
- エネルギー資源の有効活用：
  - 節水型衛生器具、高効率ヒートポンプエアコン
- エネルギー損失の低減：
  - 昼光センサー、LED照明、全熱交換器
- エコ素材：
  - 木材利用、自然素材、再生素材
- 空調負荷の低減：
  - 庇による日射遮蔽、ペアガラス

## 財源計画

### 事業費 2,895,000千円の財源内訳



## 今後の予定

	平成27年度				平成28年度					平成29年度					平成30年度						
	4月	6月	9月	12月	3月	4月	6月	9月	12月	3月	4月	6月	9月	12月	3月	4月	6月	9月	12月	3月	
実施設計																					
除却工事																					
本体工事																					
附帯工事 (道路・外構工事)																					
供用開始										供用準備					▼供用開始						

- 平成27年12月契約(予定) 平成29年7月竣工(予定)  
(注)進捗によっては冬期間や観桜会による工事中断が想定されます。
- 供用後の施設がより使い勝手がよくなるように、施設の名称の検討のほか、利用上のきまりや制限等のルールづくり、利用料金など、施設を利用される方が気軽に利用できるための管理運営の検討も同時に進めます。